

一般質問通告一覧表

※質問予定日は変更になる場合があります

令和7年6月定例会 No.1

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
1	西 依 義 規 (新風クラブ) [6 月 12 日]	1. まちづくりの主役はあなたですを実践する中央公園整備について	<ol style="list-style-type: none"> 中央公園整備事業を始めることとなった背景と基本計画策定業務の具体的な内容は 中央公園内にある小原(おぼる)池の整備は、どのように考えているのか 中央公園の整備に対する市民意向の把握は 基本構想の「まちづくりの主役はあなたです」を実践するために、公園づくりワークショップを取り入れたらどうか 	市 長
		2. こどもの居場所づくりの充実について	<ol style="list-style-type: none"> こどもの居場所づくりに関する指針では、「ふやす・つながり・みがく・ふりかえる」の視点が示されているが、本市では、子ども・若者が居場所を持っているか等実態を把握できているか 前項の指針では、市の役割として、「量・質両面からこどもの居場所づくりを計画的に推進する。」とあるが、本市の状況はどうか 児童センターを取り巻く現状と課題は。職員の配置等は適正に行われているのか 移動児童館・子ども食堂・学習支援等で、8地区のまちづくり推進センターを活用して、こどもの居場所づくりを進めることはできないか 勤労福祉会館跡地について、地区要望が出されていた運動広場も含め、こどもの居場所(児童館・広場等)としての整備を検討してはどうか 弥生が丘小学校の将来的な空き教室はどれぐらいになるのか。また利活用について検討されているのか。こどもの居場所(児童館や中高生の学習室等)として活用してはどうか 子ども食堂や学習支援等も含め、新たにこどもの居場所づくりを始めた人や始めたい人へのサポートや持続可能な居場所づくりが進められるようなソフトとハードの両面の支援はあるのか 	市 長 教育長
2	田 村 弘 子 (立憲民主党議員団) [6 月 12 日]	1. 特別支援教室・通級教室について	<ol style="list-style-type: none"> 鳥栖市の現状・課題 通級教室のこれから インクルーシブ教育を推進するために今できること 	市 長 教育長
		2. 子育て世帯の働きやすい環境について	<ol style="list-style-type: none"> なかよし会の現状・課題 長期休業中の開所時間について 放課後の子どもの居場所 今後の取組について 	市 長 教育長
		3. スロープ付き温水プール施設の必要性について	<ol style="list-style-type: none"> 水泳授業民間委託検証事業について 中学校の水泳授業の在り方 学校プールの今後について スロープ付き温水プール施設整備について市長の考え 	市 長 教育長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
3	緒方俊之 (自民党緑政会) [6月12日]	1. 鳥栖駅東口について	1. 現状どのようになっているのか 2. 南側地下通路延伸工事が最適だと考える、市の見解を 3. 短期施策であるがこれからの進め方について	市長
		2. 小中学校屋内運動場空調設備設置検討事業について	1. 調査内容について 2. 設置時期について 3. クラブ活動等での空調使用について	市長 教育長
		3. 中央公園整備事業について	1. 官民連携のイメージについて 2. 基本計画策定について 3. 着工時期について 4. 常設のステージやイベントを開催しやすい整備が必要ではないか	市長
		4. 水泳授業の民間委託について	1. 現状での課題について 2. 来年以降の民間委託について 3. PFI等を活用し屋内温水プールの整備が必要ではないか 4. 今後の学校プールの活用法について	市長 教育長
4	江副康成 (自民党鳥和会) [6月12日]	1. 政策重視を掲げる向門市政について問う	1. 政策部を建制順の筆頭に持ってきた効用について 2. ガバメントクラウドの進捗状況と自治体DX推進の進め方について 3. 山浦PAスマートIC(仮称)調査検証事業とその関連について 4. 予約型乗合タクシー実証運行事業とその関連について 5. スタジアム改修事業(夜間照明施設改修事業)とその関連について 6. 先端企業誘致について	市長 教育長
5	尼寺省悟 (日本共産党議員団) [6月13日]	1. 小中学校の給食無償化について	1. 学校給食の無償化については、国は26年度から小学校で開始して、中学校でも速やかに実施すると言明したとの報道がなされていたが、どのように把握しているのか 2. 唐津市ではこの9月から小・中学校の給食の無償化を実施するとの報道があったが、市長はどのように受け止めているのか。本市でも同じことができないのか	市長 教育長
		2. 教員の長時間労働などの諸問題について	1. 本市の教員の長時間労働、教員不足の実情と、その対応について 2. 本年5月に衆議院で給特法(教員給与特別措置法)改正案が可決され、現在参議院での審議がなされている この改正案についてどのように考えているのか。教員の長時間過密労働の改善を期待することができると思われるのか 3. 教職員組合が実施したアンケート結果について、どのように受け止めているのか 特に本市の教員は労働基準法で定められた休憩時間を勤務時間にとれているとは思えませんが、見解を 4. 本市の授業時数、余剰時数について 5. 夏休み短縮について	市長 教育長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
6	飛松 妙子 (公明党) [6月13日]	1. 保育所等訪問支援 事業について	<p>1. 令和7年5月8日に行われた自立支援協議会相談部会の議事録では、鳥栖市と基山町の教育委員会の見解が示されていた。その内容について、市の見解を伺う</p> <p>(1)『これまで、すべてのケースを受け入れてきたが、処理件数が膨大である』とあるが、鳥栖市の膨大な処理件数とは、何件か？</p> <p>(2)『教室に多くの支援者が頻繁に出入りすることによる児童への影響が大きい』とある。どのような影響がでているのか？</p> <p>(3)『集団教育に問題ない児童にもサービスが入っている等の問題が生じている』とはどのような問題か？問題ない児童のサービスをどこで誰が判断しているのか？</p> <p>(4)『事業所からの提案で保護者や教育現場が振り回されて混乱するケースが目立つ』とあるが、学校から教育委員会へは、どのように報告内容があがるのか？</p> <p>(5)『本来はコミュニケーション・自傷・場にそぐわない行動などで集団教育になじめず“本人が困っていること”が利用の前提。』とあるが、市の見解はどうか？</p> <p>(6)『学校では特に問題が無いのに、家庭や事業所での困り感からサービスが入っている例もある。』とあるが、鳥栖市で発生しているのか？何処で誰が判断しているのか？保育所等訪問は、誰のために利用できるのか？</p> <p>(7)『2回の利用上限についても、あくまで上限であり、本人の状況によって利用が無い月もあって然るべき。』とあるが、2回以上増やす事が出来なくなるのか？誰が判断するのか？</p> <p>(8)基山町より：児童サービスの申請時には必ず医師の診断書（検査結果を記載）を添付すること。ならし放デイとしての児発利用は不適切と考える。とあるが、本市の見解は？</p> <p>2. 保育所支援に係るお願いの資料には、保育所等訪問受け入れの手順が示された。その内容について伺う</p> <p>(1)手順の①集団生活への不応が見られる。とは、誰がどのように判断するのか？学校の先生にできるのか？</p> <p>(2)手引書には、保育所等訪問支援は、保護者に基づく事業とある。学校から保護者が言われて、支援の依頼をするのか？</p> <p>(3)計画相談員が教育委員会に支援の要・不要を判断するのか？今までのやり方とは違う場合、変わったのか？何故？</p> <p>3. R元年に策定した鳥栖市障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもが安心して共に学び、共に成長するための、保育及び教育の環境整備を推進する条例（通称：共に学び成長する子ども条例）の基本理念に沿った内容なのか？</p> <p>4. 自立支援協議会相談部会終了後、市内の事業所さんや久留米市の相談支援事業者より、問い合わせをいただいている。現場は、混乱している。市として、正しい情報を発信すべきではないのか？</p>	市長 教育長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
		2. 放課後児童クラブについて	1. 各学校、施設の受け入れ状況及び待機児童の人数と課題は？及び夏休みの対応について 2. 現在、待機児童解消に取り組んでいることは何か？ 3. R4. 9月の教育部長答弁には『鳥栖北小学校のなかよし会建設に伴い、現在借用している施設を継続して使用するかどうかは、状況を見ながら判断する』とある。その後、どのような判断に至ったのか？ 4. 市長は、待機児童の解消に向けた課題解決や事業の推進を図るため、R5. 7月に放課後児童クラブ支援室を設置されたが、その成果をどのように捉えておられるのか？ 5. 鳥栖北小なかよし会にかかる待機児童解消に向けた要望について、どのような見解か？ 6. 放課後児童クラブ(なかよし会)の中で、他の地区の待機児童を受け入れ可能な施設はあるのか？ 7. 受け入れ可能な施設がある場合、学校から施設の場所まで、市が送迎する事で、待機児童の解消に繋がると考えるが見解は？ 8. 待機児童を解決することは、子どもを守る・子ども真ん中子育て支援であると考えているが、市長の見解は？	市長 教育長
		3. ゼロカーボンシティ鳥栖～未来のこどもたちへ“つなぐ鳥栖”～について	1. 脱プラの取組(使い捨てプラスチックの使用を減らす、マイバッグやマイボトルを使うなど)とあるが、マイボトル運動を展開し、熱中症対策にも繋がる給水スポットの設置が必要と考えるが見解は？ 2. 家庭ごみを減らすには、ゴミ袋のサイズで極小サイズを取り入れてはどうか？ 3. マイバッグを持っていない人は、お店で袋を購入しているが、その袋を鳥栖市指定のゴミ袋にしてはどうか？ 4. 未来のこどもたちへ“つなぐ鳥栖”として、熱中症対策としても、マイボトルを実施している学校に給水スポットを設置し更なる推進をしてはどうか？	市長 教育長
7	牧瀬 昭子 (彩りの会) [6月13日]	1. 地域とともにある農地を守るために――遊休農地の現状と課題解決に向けた取り組みについて	1. 遊休農地の状況について 2. 遊休農地を減らすための取り組みについて 3. 遊休農地を活用するための人材の確保・育成について 4. 耕作に不利な中山間地域に対する支援について	市長 農業委員長
		2. ファミリー・サポート・センター事業の現状と今後の改善について	1. 制度の位置付けと連携体制の確認 2. 協力会員の制度改善に関することについて 3. 協力会員への報酬とインセンティブ制度の見直し 4. 子ども、利用者、協力会員からの声、今後の制度の改善について	市長
		3. 市民協働の基本理念とこれからの鳥栖市	1. 市民活動補助事業の実績と評価について 2. 市民協働課とサポートセンターの役割と実績について 3. 市民協働の理念と実践について 4. 各担当課とのマッチング、今後の仕組みづくりについて 5. 市民協働の今後の展望について、首長に問う	市長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
8	藤田昌隆 (新風クラブ) [6月13日]	1. 6月1日熱中症対策の義務化について	1. 本年6月1日から改正労働安全衛生規則が施行され、企業における熱中症対策が罰則付きで義務化されるが、企業の具体的な対策とは 2. 本市における具体的な対策 3. 企業だけでなく、高齢者等に対しての市の援助は検討されているのか	市長
		2. 市民公園整備事業89,500(千円)について	1. 産総研跡地(県有地)の購入を予定されることとなった経緯及び理由 2. 法的に無償譲渡は、問題ないのか 問題がない場合、県が市に対して無償譲渡した事例はあるのか 3. 現在県有地となっている、サガン鳥栖U-15グラウンド用地として交換した市有地の管理は、どこが行うのか	市長
		3. 老朽下水管対応について	1. 国が要請した「全国特別重点調査」対象となる管路は、鳥栖市にどの程度あるのか 2. 管路の老朽化の状況は 3. 管路の老朽化対策 4. 腐食箇所に対する対策 5. 点検調査にかかる期間と費用について 6. 管路の点検・調査・更新工事への補助金はあるのか。財源の見通しは	市長
		4. 鳥栖駅東口設置と周辺整備について	1. 鳥栖駅東短期施策えき・まちづくり協議会の進捗状況と、具体的に東口設置事業費について検討されているのか 2. 肥前鹿島駅周辺整備と鳥栖駅周辺整備を比較して、県の関わりの違いについて	市長
9	野下泰弘 (立憲民主党議員団) [6月16日]	1. 子どもの居場所や子ども食堂支援について	1. ボランティアで行われている子ども食堂、地域食堂、子どもの居場所について市の認識とこども家庭庁との方向性は同じものなのか。また、こどもの貧困対策・ひとり親家庭支援関係事業での申請は 2. 鳥栖市市民活動支援補助事業は最長5年の活用ができるが、その後の支援をどう考えているのか。補助の延長は考えないのか 3. 子ども食堂や居場所を市の事業として行い、委託はできないのか。また、今後、検討していく可能性はあるのか 4. ふるさと納税の活用は可能か	市長
		2. ふるさと納税について	1. ふるさと納税の本年の状況は 2. ふるさと納税において購入時に選べる使い道の選択項目を増やす必要があるのではないか。市の見解は	市長
		3. 市内無人駅について	1. 全国的に無人駅が増える中、利活用する自治体もみられる、市のその後の動向を問う	市長
10	伊藤克也 (新風クラブ) [6月16日]	1. 物価高騰対策について	1. 本市の物価高騰対策への取り組みについて 2. 消費税・地方消費税の認識と消費税減税が行われた場合の本市への影響について 3. 学校給食への影響と対応について 4. 鳥栖プレミアム商品券事業、とっとちゃんPAY(電子版)、とっとちゃん商品券(紙版)の検証と効果について 5. 物価高騰対策・市内事業者支援として鳥栖市プレミアム商品券事業の今後のあり方について	市長 教育長
		2. デジタル地域通貨について	1. デジタル地域通貨の認識について 2. とっとちゃんPAYをデジタル地域通貨として利用拡大を図る取り組みについて 3. とっとちゃんPAYアプリをプラットフォームとして活用できると考えるが本市の見解は	市長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
11	成 富 牧 男 (日本共産党議員団) [6 月 16 日]	1. 神辺町グリーンタウン斜面崩落への対応について	1. 土砂崩落部分の所有者へのその後の対応について	市 長
		2. サザン鳥栖クロスパーク開発事業について	1. 鳥栖市はすでに決定していた事業体にJ R九州が加わる変更協定を締結した。業者選定は選定委員会を経て、すでに終わっていたはず。こういうことができるのか	市 長
		3. 子ども子育て支援について	1. こども誰でも通園制度について、保護者も子どもも安心できる環境の整備が求められるが準備状況は 2. 公立保育所再編計画(案)について、保育士不足を解決できていないままの計画は、絵に描いた餅に終わらないか。実際は単なる「民間移譲計画」に終わるのでは	市 長
		4. 工事請負契約について	1. 契約変更の理由、原因について 2. 監督者の責務(役割)について 3. 監督者を担う土木技術職の人数、配置状況など現状について 4. 発注者と受注者のあるべき関係は	市 長
12	池 田 利 幸 (公明党) [6 月 16 日]	1. 都市化と道路政策について	1. 地区計画の進捗状況と課題点 2. 地区計画による将来像は 3. 社会資本整備総合交付金を使用した道路の現状 4. 都市計画道路と一般道路の決定のプロセスと相違点 5. 地区計画の新たなインフラ整備をしないということへの考え方 6. 鳥栖市全体の将来像を俯瞰した道路新設及び拡幅の考え方	市 長
		2. 森林経営管理制度について	1. 森林経営管理制度の現状と今後の予定 2. 森林経営管理委託の現状 3. 経営の再委託と市による管理の現状 4. 市が管理していく森林の今後の考え方 5. 放置林等を利活用したレクリエーション・体験活動等の交流の場の創出について 6. 専門家の知見の導入について	市 長
13	永 江 ゆ き (彩りの会) [6 月 17 日]	1. 水道管の漏水調査と維持管理	1. 現状と課題 2. 従来どのような方法で漏水調査をされていたのか 3. 人工衛星やA Iを用いた新しい技術による漏水調査について 4. 水道料金への影響と将来の見通しと対策	市 長
		2. 防災井戸と防災備蓄	1. 防災井戸と備蓄物資の保管場所の配置、運用計画について 2. 災害時に井戸と備蓄物資が別々の場所にある場合、支援体制と市民への周知 3. 避難所機能を高める観点から水と物資を同一拠点に集約する必要性は	市 長
		3. こども家庭センター設置について	1. 鳥栖市におけるこども家庭センター設置の目的と現状 2. 子どもや保護者の「声を聴く」体制について 3. 切れ目のない支援体制を、統括支援員の配置について 4. 地域の連携と周知啓発の強化について	市 長

発言 順位	氏名(会派) [質問予定日]	項目	要旨	答弁者
14	和田晴美 (新風クラブ) [6月17日]	1. 台湾、新北市及び 新竹市の市長視察の 目的と今後の関わり について	1. 台湾視察にて新北市及び新竹市に行った理由と目的 2. 今後の台湾、両市との関わり方	市長
		2. 農業意欲が回復する有害鳥獣対策に向けた対策について	1. 有害鳥獣被害防止対策の解決目標と被害発生から解決までの流れ 2. 効果的対策と言われている鳥獣被害対策3本柱と科学的根拠に基づく対策について本市の現状は？ 3. 被害にあった方の意見と専門的知識を取入れた対策の考え 4. 鳥類被害に対する効果的対策と安全対策について	市長